

2022年10月5日

幼稚園等の送迎バス安全対策を提案

独自のQRアラームシステムの開発を進めます

【ここがニュース！】

牧之原市認定こども園での園児死亡事故を踏まえ、島田市では保育支援課、学校教育課、デジタルトランスフォーメーション推進課などが中心となり、送迎バス安全対策候補を選定しました。

【取り組みの経緯】

送迎バス安全対策についての考え方として、①乗降時に置き去りが起きないようにする対策 ②運行後の発見を促す対策 ③置き去りにされた園児の命を救う対策 の3分類に関して関係課職員がアイデアを出し、そのアイデアを「効果」「継続性」「導入速度」「経済性」で評価して厳選しました。

結果として①が4件、②が2件、③が2件の計8件が、最終候補として残りました。

このうち、②運行後の発見を促す対策「独自のQRアラームシステム」は、最後部に二次元コードを設置し、これを読み込んで点検報告をしないとアラームが送信されるシステム。市内のIT事業者「株式会社テクノサイト」と市が共同で開発を進め、来年1月頃に試験運用、来年4月に本格運用を目指して準備を進めています。

今後は、これらの対策候補を指導監査などにおいて施設に提示し、できるかぎり複数の対策を実施するよう促していきます。

詳細

- 取材対応: 適宜、担当が対応します。
- 報道駐車場: 市役所駐車場をご利用ください。

取材のポイント

- ◎関連する課の担当職員が多数のアイデアを出し合い、効果、継続性、導入速度、経済性などを評価して安全対策候補を選定した。
- ◎今後、指導監査を通じて、送迎バスを運行している施設に対し、送迎バス安全対策候補を提示してできるかぎり複数の対策を実施するよう促す。
- ◎独自のQRアラームシステムを市内IT事業者の株式会社テクノサイトと市が共同開発し、来年4月の本格運用を目指す。

私が担当者です: 島田市 こども未来部 保育支援課 幼稚園保育園係 幼稚園保育園係 大石

電話: 0547-36-7195

担当者からの一言: 二度とこのような悲劇が起きないことを心から願い、対策を講じていきます。